



CLUB OFFICE  
 京都YMCA 三条本館  
 京都市中京区三条通柳馬場角  
 TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS  
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2013

10

Bulletin

2013.10.1発行

第28巻第4号通巻334号

主  
題

- 国際会長** Go Ye Into All The World 全ての世界に出て行こう  
**アジア会長** Start Future Now 未来を始めよう、今すぐに  
**西日本区理事** Attend club meetings with a clear motive to make the most of them  
 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう  
**京都部部長** Let us join hands! さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう  
**メネット主任** Let's bring together menettes' power and share the excitement!  
 メネットパワーを集結し、感動をわかちあいましょ！

聖  
句

互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。

ヨハネによる福音書第13章34節



## 『チェンジ エージェントに期待する』

アジア太平洋YMCA同盟 総主事 山田 公平

YMCAは、青少年のための団体というイメージは一般にあるように思いますが、実際に青少年のもつ社会的意識や課題にYMCAがきちんと対応できているか、世界規模でもう一度考えようと、2011年に世界YMCA同盟が中心になって、世界中のYMCAにアンケートを配り、世界のYMCAの実態調査を行いました。調査の結果、若者に大切な働きでYMCAがすべきものとして4つの分野が挙げられました。1つは、若者の健康の問題、2つ目は、雇用問題、3つ目は、環境問題、そして、4つ目に、責任ある地球市民としての意識です。まさに若者自身が地域や地球大の問題に関して気づき、自分の責任として感じ、何かをしなければならぬと感じ始めているということです。

以上の4つの傾向が世界中のYMCAの調査で分かってきました。ではどこからはじめていくのですか？これらの質問にどう応えるか、それは、YMCAのスタッフやボランティア、そして若者自身にも向けられています。チェンジエージェントはそんな疑問、課題に何ができるかを一緒に考えるため、80数カ国から選ばれた若い人たち270名です。

今年、8月はじめ、チェコのプラハに若者7千人が集まり、ユースフェスティバルが行われ、そこに世界60カ国から200人のチェンジエージェントが集まりました。日本からは3名が参加しました。世界規模で集まったのは初めてです。アジア太平洋地域から26名が参加し、これからの具体的な道のり(すべきこと)を一緒に考えました。

1. 各国に戻り、若者として何ができるか、何をすべきかをYMCAのリーダー達(総主事や役員)と話し合う。さらに、ユースグループと話し合い、行動を一緒に行う。
2. 秋(10月18日-31日)にアジア太平洋地域全体のYMCAで、環境に関する行動を計画し、いっせいに行動を起こす。(ワイズにも協力と参加を呼びかける)
3. 世界でいっせいに若者の意識調査(One Million Voice Survey)を行い、地球規模の若者の声をYMCAだけでなく、国連や国の若者対策への意見として伝えていく。これにより、世界規模の課題と、各国での特徴が分かり、行動に結び付けやすくなる。
4. YMCA創設から170周年記念日、2014年6月6日(YMCA World Challenge Day)に世界中で、若者を中心に行動を起こす。2014年は環境に関する行動をと呼びかける。
5. 2014年6月末からアメリカで行われる世界YMCA総会(World Council)にチェンジエージェントが全員参加し、これらの行動をさらにどう次の4年間YMCAで行うことができるかを提案していく。

チェンジエージェントは、具体的には次の時代に、何が大切かを知り、何か社会で若者自身が行動を起こすための、火付け役とも理解できます。そのためにトレーニングをし、世界中のチェンジエージェントと分かち合う中で、その国で、そのYMCAでできることがよりはっきり見えてくる、互いに協力する、そんな環境をYMCAが世界規模で生み出そうとしているということです。

Club Office : 京都YMCA三条本館 京都市中京区三条通柳馬場角 TEL 075-231-4388

会長主題

### バランスよく協調

クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて

会長	三村 良行
副会長	小野 敏明 飯尾 豊
書記	森 伸二郎
会計	蔭田 茂夫
林外会長	三村 和美

進捗月報

Brotherhood Fund

10月 例会案内

#### 2日(水) 通常例会

ワイズスピリットをもう一度パレスクラブ大野嘉宏ワイズをお迎えして、ワイズ談義をお伺いします。

#### 16日(水) 3C合同例会

グローバル、ウエルクラブとの恒例の合同例会。今年のゲストは、タップダンスの「華~puspa~」をお迎えします。メンバー候補をお誘いください。

例会出席

9月第一例会	10名
9月第二例会	12名
在籍者数	17名
広義会員数	3名
出席率	92.9%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

ぶどう	23,700円
-----	---------

累計 108,350円

ニコニコ

9月第一例会	0円
9月第二例会	0円
累計	7,000円



合。桂

ナーセレモニー

映像とアナウンスに乗って、颯爽と各クラブ会長並びに京都部キャビネットが登場。【らしい】掴みのバナーセレモニーに感服。

また、宴の中盤には各クラブ会長による自クラブのアピールタイムが設けられ、事前に用意された映像資料をもとにアピール合戦。そういえば、会長及び委員長レベルでは他クラブに自クラブをアピールする機会はある。しかし、京都部のワイズメン全員に向かって自クラブをアピールする機会にはほとんど無かったのではないかとはいえ、プリンスクラブとしては、サバエに新築したシャワールームを念入りにアピールし、京都部のワイズメンに広く周知(けっしてYサ・CS資金の申請を有利にしようと考えている訳ではありません)。

いつも部会を終えて思うことは、ただただホストクラブへの感謝の気持ち。今年も例外なく楽しませて頂きました。毎年、趣向を凝らし飽きない部会を運営して頂きありがとうございます。型に縛られず、常に新しい事に挑戦してゆく心構えが【京都部らしさ】であり【京都らしさ】ではないでしょうか。また、来年も楽しみにしております。



自分

であると改め

て確認することが出来ました。

また、第18代京都部、桂部長が掲げておられます「Let us join hands!」私たちは必ず顔を合わせれば握手で笑顔の挨拶を交わします。この習慣の意味が、今回の会を通じて改めて再認識することが出来たように思います。改めて人との触れ合いそして温かさ、日常ではなかなか触れることの少ない人情的なものがこのクラブ(部会)を通じて感じる事が出来、素直な気持ちにさせてもらえました。

今回、私自身が初参加であり、初めてお目にかかる方ばかりでしたので戸惑いがありました。ダンスや各クラブのPRなど取組まれる姿勢に凄く感動させられた1日となりました。

これから年末にかけての行事もこのパワーで対応していきたいと強く感じました。

小野 敏明

9月第一例会といえば【京都部部会】。毎年恒例のイベントとはいえ、その年のホストクラブの【らしさ】がよく表れるので楽しめる部会。第18回目を迎える今年の部会は京都ウエストワイズメンズクラブがホストを務められ、ホテルグランヴィア京都【源氏の間】にて盛大に執り行われた。

【ワイズメン全員集合!! Let us join hands! あなたのクラブが主役です!!】との副題のもとに約500名近いワイズメンが集合。我がプリンスクラブも【全員】とはいかないまでも、【そこそこ】集

京都部部長のしなやかな点鐘並びに挨拶で開会した部会。バナーセレモニーはプロのリングアナウンサーによるプロレス形式の入場スタイル。映像とアナウンスに乗って、颯爽と各クラブ会長並びに京都部キャビネットが登場。【らしい】掴みのバナーセレモニーに感服。

また、宴の中盤には各クラブ会長による自クラブのアピールタイムが設けられ、事前に用意された映像資料をもとにアピール合戦。そういえば、会長及び委員長レベルでは他クラブに自クラブをアピールする機会はある。しかし、京都部のワイズメン全員に向かって自クラブをアピールする機会にはほとんど無かったのではないかとはいえ、プリンスクラブとしては、サバエに新築したシャワールームを念入りにアピールし、京都部のワイズメンに広く周知(けっしてYサ・CS資金の申請を有利にしようと考えている訳ではありません)。

いつも部会を終えて思うことは、ただただホストクラブへの感謝の気持ち。今年も例外なく楽しませて頂きました。毎年、趣向を凝らし飽きない部会を運営して頂きありがとうございます。型に縛られず、常に新しい事に挑戦してゆく心構えが【京都部らしさ】であり【京都らしさ】ではないでしょうか。また、来年も楽しみにしております。



## 9月第二例会 通常例会

2013.9.18

蒔田 茂夫

三村会長の開会点鐘で始まった9月の第二例会。会長挨拶の冒頭で9月16日、台風18号による水害で被災された方へのお見舞いの言葉がありました。一日も早い復旧を願うばかりです。

今回の例会は「Yサアワー リーダーを迎えて」、京都YMCAの久保田展史連絡主事、亀井翔矢リーダー、富士本愛美リーダー、中野幸紘リーダーの4名をお迎えしてYMCAのキャンプ等の活動内容についての説明やそれぞれリーダーの経験談などお聞きする内容です。リーダー3名のスピーチからスタート。

まず4年目の亀井リーダー、キャンプにはそれぞれ特色があるとの事。今夏子供たちにカヌーを教え上手に乗れた子供に認定証を。自身が子供のころに参加したスキーキャンプで認定証をもらった時の感動を、今の子供たちにもという思いがあると。次は2年目の中埜リーダー、自分がなぜリーダーになったのか。小学4年生から高校3年までキャンプに参加してリーダーに対して感謝の気持ちからだそうで、子供たちの心に残るリーダーになるのだと。あるキャンプの最終日、子供にキャンプが終わるのが嫌と泣かれたエピソードを聞いて中埜リーダーの活躍は十分心に残っていると思います。3人目は富士本リーダー、4年目の女性リーダー。キッチン担当のお話では早朝から夜遅くまで頑張れたのは嬉しそうな子供たちの笑顔のおかげとの事。100人超の大量調理の中、その日毎の子供たちの食事の量、塩分の量を考える事やキッチンの廃水の清掃の事等大変な事もチームワーク良くリーダー同志の結束力で乗り切るのだと。最後に久保田連絡主事からサバエキャンプ場の変遷や設備について、リーダー育成について等の話しを聞かせて頂きました。

今日の例会で3名のリーダーの話しを聞き、微力ながらではありますがわたし自身にできるYMCAへの支援をもう一度考えます。ソラシドキャンプ、リトセンでのフェスタ、チャリティラン、学園祭等々積極的に参加しようと思います。また今日の例会もわたしにとって非常に有意義なものとなりました。感謝です。



## 鴨川チャリティーウォーク スペシャルオリンピックス

9月22日、三連休の真ん中の日曜日、僕は初めてこのスペシャルオリンピックスのトーチウォークに参加してきました。まるで、又夏が戻って来たかのような晴天の中、じりじりと照りつける太陽の下を、約5kmのだからとした歩きで、いささかバテてしまいそうでした。

朝10時から、北山の植物園前で開始のセレモニーがありました。荒巻京都府知事の開会の挨拶、裏千家家元の千さんの奥さんの挨拶から始まりました。ワイズの人を探すと、そこには岡本さん（キャピタル）、青木さん、山川さん（メープル）の三人が居られました。京都青年会議所のメンバーや国際ソロプチミストの方々が中心となってサポートされておられるようでした。

スペシャルオリンピックスと言うのは、知的障害を持った方々が運動を通して、自分に自信を付けて社会で生きてゆけるようになる事を目指して行われている世界的な規模の運動会の様なものであると思います。（間違っていたらスイマセン）

選手の方が、オリンピックの聖火のようなトーチを一区間づつ手渡してゆきます。その後ろを我々がぞろぞろとついて行くのです。途中から、ワイズのメンバーも増えてきたり、ライオンズクラブのメンバーやソロプチミストのメンバーもどんどん増えて来たり、ロータリークラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト等々のメンバーもいつの間にか大勢参加しておられました。閉会時には200名ほどのメンバーで、いささかビックリでした。

僕たちも、今一度、このスペシャルオリンピックスの事を勉強しなければいけないのではないのでしょうか。岡本さん曰く「我々のほうが、障害者かもしれないのやで。」



## ワイズ談義



今年は、日本中のワイズメンから、ワイズの楽しみ方、ワイズの良さ、ワイズを続ける秘訣、ワイズの原点とは何ぞや等のお話を聞かせて頂こうと思い、ワイズ談議というコーナーを作りました。是非、お読み下さい。



東日本大震災支援仙台  
3クラブ実行委員会委員長  
仙台青葉城クラブ  
清水 弘一

仙台には秋の訪れを告げる萩がいたる所に咲き乱れています。  
9月中旬、列島縦断した台風18号の影響で京都地方でも被害に遭われた方々もおられ心からお見舞い申し上げます。あの桂川の氾濫や嵐山の濁流の様子をテレビで拝見したときには、当初は信じられませんでした。その後、京都部とYMCAの皆さんが一緒になって、被災地の復旧支援活動を続けられている事をお聞きし、心から感謝申し上げます。

さて、東日本大震災も発生から2年半が過ぎました。目に見えるところの瓦礫の片付けも進み、被災地は復旧から復興への槌音が響き渡っていますが、福島原子力発電所付近の被災地は、未だ進入禁止地域が多く、震災発生直後そのままの状況や、時には野生化した牛の群れなども見られます。他の地域も当初の復興スケジュールが大幅に遅れているところが多く、被災者の中には将来への希望が持てないで不安な日々を送られている方も少なくありません。大震災発生以来、京都部の皆さんには大勢のメンバーで被災地支援にかけつけてくださり、今もさまざまな支援プログラムに継続してご協力いただき、私たち現地での活動の大きな支えとなり、言い尽くせぬ感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、今年でワイズ歴32年になります。YMCAも知らないリーダーでの経験もない私が社会人になる前にお世話になったあるクリスチャンの紹介でワイズを知り入会、YMCAとの関係ができました。大震災後「絆」という意味が改めて見直されていますが、今までのワイズ歴の中でこれほど「ワイズの絆」を強く感じたことがありません。あの震災発生直後、仙台までのほとんどの交通と通信手段がストップしたとき、最初に仙台YMCAの避難所を訪ねてきていただいたのが、京都YMCAの神埼総主事でした。東京から新潟～山形～仙台へと何十時間もかけ公共バス等乗り継いで来仙でした。そしてまもなく全国のワイズやYMCAから救援物資が届けられましたが、あの時のことは決して忘れる事ができません。あれから2年半、被災地支援活動を通じて、被災された方々の悲しみや苦しみ、挫折感の中でも乗り越えようとする多くの人々との出会いがありました。このような出会いは、ワイズメンであったからこそ出来たのかもしれませんが、私は、どんな方ともどんな出会いでも大切にしたいと思っています。自分にはないものを見つけないからです。

貴クラブブリテンへの投稿依頼は、先般マニラでのアジアエリア大会の折、尊敬する岡西ワイズからありましたが、最初から最後まで大震災に関する内容になってしまいお許しください。

終わりに、3年後、貴クラブは創立30周年を迎えられます。ますますのご発展と皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

**ぶどうファン** 今年で2回目となるぶどうファン、信州の入山産ぶどうといえば、知る人ぞ知るブランド物。スイカファンと同じく松本ワイズメンズクラブのメンバーの実家で育てられたデラウェアです。同じデラウェアでも信州産のものは、色も甘さも濃いのです。何故かと言うと、一日の気温の変化が大きいと、色も味も濃くなるそうです。昨年は35箱、今年は54箱、来年は80箱に。それが私の車に積んで持って帰れる精一杯の量です。

**サンライズクラブ大より** 今月は、あずさ部部会が開催されました。YMCAの大教室でケータリングでの部会でした。毎年部会の参加者が減って行くのはしょうがないことなのでしょうか。あずさ部もついに会員数200名の大台を割り込みました。

第二例会は三か月に一度のお散歩例会で、目黒から今トレンドな中目黒までを、珍しくしっかりと歩きました。最終目的地の天空庭園(首都高のジャンクションの屋上庭園)までは行き着けませんでした。それなりに散歩を楽しみ、いつもの通りにちゃんと打ち上げをして、満足して解散しました。参加者は残念ながら6名と少人数でした。

**東広島クラブだより** 9月28日西中国部の部会が行われました。ちょっと変わった部会 おもてなしをしっかりとしよう部長の提案で 美酒鍋(びしょなべ)小イワシの唐揚げをを加えて、お酒もすすみました。オークションも行われ酔った勢いで大いに盛り上がり、だいぶお財布の方も軽くなった人もあったようです。

29日は東広島YMCAのバザーがあり、例年のように餅つきをしました。子供たちも杵を持ち餅つきの体験をしとても喜んだいました。2日続きで少々疲れしました。酒まつりを楽しみにしています。



### 1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日～11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。

キャンペーン期間 10月1日～11月30日

※国際協力街頭募金のお知らせ

下記のとおり「国際協力街頭募金」を実施いたします。

日時 2013年11月4日(日)

### 2. ウィンタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばが好きな教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

<スキーキャンプ・デイキャンプ>

受付 ◎会員優先 11月7日(木)～11日(月)

午前10時～午後6時 お電話にて受け付けます。

※日曜日除く 電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

期間中Eメール・FAXでも受け付けます。(24時間)

E-mail campmoushikomi@kyotoymca.org

詳しくは <http://www.kyotoymca.or.jp> をご覧ください。

11月12日(火)午前10時から一般の受付を開始します。

12日からはお電話のみの受付となります。

<鉄棒・とびばが好きな教室> 会員優先受付あり。

受付 ◎会員 11月7日(木)午前10時より

◎会員・一般 11月12日(火)午前10時より

お申込み・お問い合わせは ウェルネスセンター

三条本館 6階 電話(075)255-4709 まで

### 3. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体が熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年につづいてYWCAと合同でテーマに添った課題をとり上げ共に考える会をもちます。

2013年世界YMCA・YWCA合同祈禱週テーマ

「神の求める『変革』となる Be the Change」

日時 11月16日(土) 午後7時～

場所 京都YMCA マナホール

お申込・お問合せ 電話(075)231-4388

### 4. YMCA社会セミナー

防災ワークショップ「一人ひとりの災害対応～あなたの行動を考える～」

日時 11月15日(金) 午後7時～9時

場所 京都YMCA マナホール

コーディネーター 井上敦嗣氏(京都市消防局安全救急部市民安全課)

### 5. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしております。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。子どもも大人も楽しめるゲームや催しもあります。

日時 11月23日(土・祝)

場所 京都YMCAリトリートセンター 電話(0774)24-3838

入場料 チケットをお求めください。大人(中学生以上)2,000円・小学生1,000円・幼児無料

チケットのお求め・お問い合わせは 京都YMCA

電話(075)231-4388まで

### 6. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第81回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 10月19日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申込は 京都YMCA 電話(075)231-4388

またはvb@kyotoymca.or.jp

### 7. 会員のためのYMCAオリエンテーションのご案内

YMCA基本会員・維持会員Aの方を対象に維持会員BとしてYMCA運動を積極的に担って頂こうとYMCAオリエンテーションを開催します。奮ってご参加ください。

日時 12月2日(月) 午後7時～9時

場所 京都YMCA

参加頂ける方は京都YMCA本部 電話(075)231-4388 までご連絡下さい。

## 9月度 役員会報告

#### 報告事項

●BF代表希望者は、三役まで

●チャリティーラン開催日5月18日に決定  
例年と同じく鴨川公園にて

●サバエキャンプ場シャワールーム建設費は、総額で1,364,595円でした

●ぶどうファンド益金 23,700円でした

#### 承認された事項

●マイマイ秋キャンプをメーキャップ対象とする

●5月第二例会を5月18日とする

●10月19日のEMC懇親会の補助金は、総額で3万円とする

●京都部バリアフリーコンサートの協力は、17,000円としCSから拠出する

## 10月 スケジュール

- 2日(水) 通常例会  
19:00 グランドプリンスホテル
- 9日(水) 第一グループ委員会  
19:30 廣井宅
- 13日(日) 全国リーダー研修会  
10:30 花背山の家・屋台出店
- 16日(水) 3クラブ合同例会  
19:00 グランドプリンスホテル
- 22日(火) 三役会(W)  
19:30 場所未定
- 23日(水) 第二グループ委員会  
19:30 ピクセル
- 24日(水) 三役会(P)  
19:30 三村会長宅
- 30日(水) 役員会  
19:30 京都YMCA

## 10月 Happy Birthday

- 6日 中村 隆司
- 19日 中村 典子

### <編集後記>

皆様へお願い。メールで連絡があったら、必ず返事のメールを出すようにして下さい。どんな時も、これだけは守りたいですね。ただし、メーリングリストへ返信するのではなく、送信者のアドレスへ直接返すようにして下さい。